

生麦中だより

令和3年(2021) 7月【4号】

「互いを認め合い幸せをつくる」

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/namamugi/>

～YouTube～

校長 山口 毅

7月に入りました。しかしながら、天候が不安定な日々が続いています。梅雨明けの声を待ちながら、学期のまとめを皆さんと共にしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

さて、以前 NHK テレビ【クローズアップ現代】で、『ダルビッシュ投手が！青学陸上部が！能力伸ばす“オープン・シェア革命”』というタイトルの番組がありました。

今期からメジャーリーグ「サンディエゴ パドレス」でプレーするダルビッシュ投手(野球選手)は、自身の SNS で、シーズン前に獲得したストレートに近い球速で右方向に曲がりながら落ちる新変化球『スプリーム』の映像を公開しました。スプリームの映像のみならず、最先端の測定器機を使って、球速、回転数、落差などの数値データを付け加え、さらには一番教えたくないはずの球の握り方や投げ方までを惜しげもなく披露しています。

一方、箱根駅伝の強豪校となった原晋監督率いる青山学院大学陸上競技部は、長距離選手の走りに特化した体幹トレーニングやケガすることなく走り込める練習法を、『青トレ』と題して書籍(徳間書店など多数あり)や YouTube など公開しています。

公開して、知られることで対戦相手はその知識・技能を知ったり、身に付けたりすると、自分にとって不利になるにも拘わらず、なぜ公開するのでしょうか…

それは、最先端の秘中の秘である技術やノウハウを、ネットや書籍などを通して公開することで、それらを見た指導者や選手らが自ら学んで進化したり、逆にアドバイスをもらったりして、発信者側も学ぶことができるからなのです。

結果として、全体が進化することで野球界や陸上界が発展する、云わば『成長の好循環』が生まれているのだそうです。

以上のことから、勉強や学習も同じことが言えるのではないのでしょうか。

自分が理解していることについて、他の人たちに積極的に働きかけ、考え方や解き方、なぜそうなるのか等のプロセスや学習に関してのアドバイスをしていくことが、自らの成長につながり、自分自身の学びの向上になると考えます。

情報を公開することで自分から人へ、人から世界へと発展することが期待できると思ひます。

生麦中学校は「互いを認め合い、幸せをつくる」ことをミッションとして、「成長の好循環」を目指していきたくと思ひます。

◆気になる言葉

今、重要なのは「おかしくなってるよ」って言ってくれる人がいることではないか

一人きりでいると、人はものごとをつい「極端」に考えてしまうと臨床心理士は言ひます。何と言っているかはっきりしない、まるで何かに覆われているような思ひは、人の間に置かれることで角が取れたり、ほどけたりするものだが、コロナ禍の中、そうした場が「密」として閉じられる。

大切なのは「具合が悪い」ことに気づき、立ち止まることなのだ。

【精神科医・松本卓也さん との対談文章より】

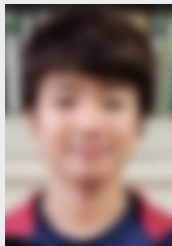
水泳部 関東大会出場

6月27・28日に行われました。神奈川県中学校水泳競技大会にて、3年宮崎陽季さんが100m平泳ぎ（1分12秒14）、東郷岳さんが200m背泳ぎ（2分27秒86）で関東大会出場を決めました。

祝 関東大会出場 生麦中学校水泳部
宮崎 陽季 100m平泳ぎ ・ 東郷 岳 200m背泳ぎ

水泳競技は、水中という環境特性の中で、呼吸に制約を受けながら行う全身運動です。一時間当たりの消費カロリーが最も高い運動であるとともに柔軟でしなやかな動きを必要とします。部活動での練習の成果が関東大会で発揮できるよう学校全体で応援していきます。

本年度関東大会は、神奈川県開催で8月7～9日横浜国際プールにて開催されます。なお、感染防止措置により、無観客開催となります。



←
宮崎陽季
3年1組
出場種目
平泳ぎ



←
東郷 岳
3年2組
出場種目
背泳ぎ

国際平和スピーチコンテスト

6月28日、鶴見区国際平和スピーチコンテストが行われました。本校からは、学校代表3年金井紗輝さんが素敵なスピーチを披露しました。

この国際平和スピーチコンテストは、「国際平和のために自分がやりたいこと」をテーマとして、「持続可能な開発目標（SDG's）」に基づく17の視点から選択をしたものについてスピーチをするものです。

金井さんは、「今を生きる私達」という題名で、「貧困をなくすこと」「飢餓をなくすこと」を視점에スピーチを組み立て、理解しやすいスピーチを披露しました。

内容として、世界では9人に1人の割合、約8億1500万人もの人が飢餓によって死に直面している現状を述べ、日本が行っている資金や技術提供、平和と発展に貢献する大切さを訴えました。

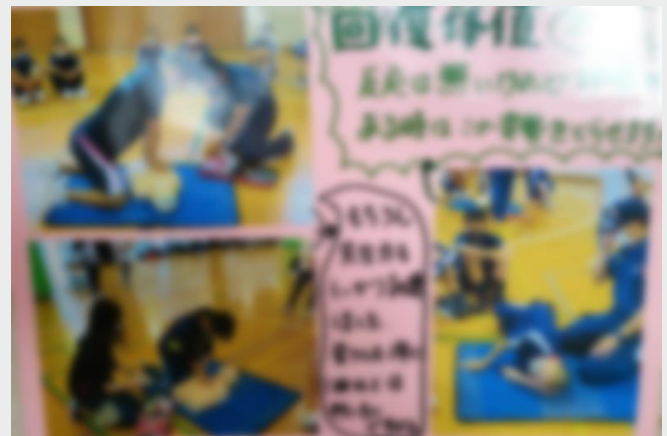
自分自身が行った募金活動、世界の過酷な現実、人の健康、これらのことを考え、「今私たちができること」をアピールしました。

当たり前の日常に感謝しながら、世界の現状を理解すること。貴重な食料を無駄にしないこと。身近なことを自分の生活につなげていくこと。

自分が変われば、周りも変わる。世界現状・自分の考えを多くの人に発信していきたいとスピーチを結びました。

素敵なスピーチが心に残りました。

救急法研修会



7月2日本校体育館にて、救急法研修会を実施しました。当日は市消防局鶴見消防署総務・予防課岸谷消防出張所長 早坂様と署員の皆様を講師として、約60分の研修を行いました。2年生保健委員会の生徒と各運動部活動から代表者2名、教職員25名、合計約60名をグループに分け、AEDの取扱いと心肺蘇生法、傷病者の体位等について学びました。

119番通報して、救急車が到着するまでの約7分間、傷病者に対して私たちは、何をどのようにすればよいのでしょうか。救急隊が到着するまでに心肺蘇生を施された場合の社会復帰率は格段と向上することは、実証済です。呼吸の確認や心臓マッサージ、安静時の体位など実践で学んだことは、安心安全な学校生活、社会生活の基本となります。

研修で学んだ知識・技能を使わないことこそ、未然の事故防止となると考えます。参加された皆さんに感謝します。

生麦中学校 人権研修会

6月15日 全職員による人権研修会を実施しました。今回は「だれもが安心して生活できる 学校づくり」～性的マイノリティの子どもへの安心を考える～というテーマを設け、教育委員会から講師を招き、職員全員で研修を行いました。

研修は、性的マイノリティ（LGBTQ）について理解を深めるなかで、子どもたちへの支援や配慮を考え自分自身の人権意識を見つめ直すことをねらいとしました。

LGBTQとは、ジェンダーとは・・・学びながら考え、意見を出すワークショップを行いながら研修を行いました。

学校や社会の中で、性別で分けられているものはどのようなものがあるだろう。相談しやすい先生ってどんな先生だろう。

今回の研修を通し、私達教職員が最大の教育環境であること、生徒の見方・指導について、意識・感覚を問い直すなど気づきある研修を積み重ねることができました。

生麦中ブロック 子ども会議



7月7日生麦中学校にて、ブロック内子ども会議を開催しました。生麦小学校、岸谷小学校、寺尾小学校の各小学校からそれぞれ2～3名の6年生代表児童が参加しました。

本校は、生徒会役員 会長高橋さん、副会長小茅さん、副会長佐伯さん、会計瀬間さんが参加し会議を進行してくれました。心を和らげるアイスブレイキング（簡単なゲーム）を取り入れ、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」をテーマに話し合いが行われました。

人として、いごちが良いこと・環境的にいごちが良いことをカードに書き出し、個人として取り組むこと、学校として取り組むことを軸としたグラフに張っていく手法で意見分析を行いながら、会議を進めました。各学校の児童生徒の皆さん素晴らしい話し合いをありがとうございました。

生麦中ブロックの子ども会議を受け、8月31日鶴見区子ども会議が開催されます。

自分たちが取り組めることとして、以下3項目を各学校で取り組んでいくことを確認しました。

- ◎感謝の気持ち（あいさつ 交流）
- ◎積極的に色々なことに取り組む（自然 ゴミ拾い 掃除）
- ◎自分の行動に責任を持つ

2 学年フロアより



体育祭 学級旗



児童生徒の主な相談窓口一覧

別添5

相談窓口名称	所管等	電話番号	受付	概要
24時間子供SOS ダイヤル	文部科学省	(なやみいおう) 0120-0-78310	24時間 年中無休	子供たちが24時間いじめ等の悩みを相談できる、全国統一ダイヤル。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等の人権問題について、子供や周囲の大人が法務局職員・人権擁護委員に相談できる電話窓口。
いの中の電話	一般社団法人 日本いの中の電話連盟	0570-783-556 0120-783-556	毎日10:00～22:00 毎日16:00～21:00 毎月10日8時～翌日8時	相談員に電話・メールで悩みを相談できる窓口。
チャイルドライン	NPO法人 チャイルドライン支援 センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子供が電話・チャットで悩みを相談できる窓口。
よりそいホットライン	一般社団法人 社会的包摂サポート センター	0120-279-338	24時間	相談員に電話・SNS等で悩みを相談できる窓口。
都道府県警察の 少年相談窓口	各都道府県警察	都道府県ごと (https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html)	都道府県ごと	いじめ・犯罪等の被害に悩む子供やその家族が警察に相談できる窓口。
児童相談所虐待 対応ダイヤル「189」	厚生労働省	189 (いちはやく)	24時間 年中無休	虐待の疑いがある時などに、児童相談所に通告・相談できる全国統一ダイヤル。